

県JAグループが 事業報告など承認

通常総会

県JAグループは30日、岐阜中央会、岐阜信連、岐阜厚生連、県農業信用基金協会の通常総会を岐阜市宇佐南の県JA会館で開き、各団体の前年度事業報告などを承認した。

各総会とも、会員がほぼ同じ構成であるため、同時に開催。グループを代表し



あいさつする櫻井宏会長＝岐阜市宇佐南、県JA会館

中央会の櫻井宏会長は、食料安全保障や農業資材の高騰などの課題を挙げ「引き続き不断の自己改革ができるように全力で支援する」とあいさつした。

特別功労者や永年勤続者の表彰のほか、JA全農岐阜とJA共済連岐阜の組合長会、県電算センターの株主総会もあった。各組織の役員補選で中央会の副会長理事にはJAいび川の堀尾茂之組合長、岐阜信連の代表監事にはJAとつとの古川敏之組合長を選んだ。